

二町内の自治会新聞

事務局
村上徹郎
TEL
368-5384
住所
健軍本町
26-3

市民の義務（後姿の教育）

市民としての義務の第一は、税金を納めることだと思います。

税金によって以下公共事業は、行われます。

この税金で電気・水道・下水等は、行政によって整備され、市民がその恩恵に浴します。

又道路や交通機関等も行政によって整備され市民がその恩恵に浴することになっています。

公園の清掃やごみステーションの清掃等は、市民に委ねられています。

掃除をしない公園やごみステーションは、悪臭芬々目も当てられないエリアになってしまいます。ゴミステーションのことは、前回の新聞で述べたとおりです。このような問題を公共事業でやるならば市町村の財政は、パンクしてしまいます。

二町内では、第一日曜日

を公園清掃日に行っています。以前は、十一日を公園清掃日に行っていました。

これでは、現役の人達が参加できないので第一日曜日に変えました。

ところが殆どが以前と同じのお爺ちゃんとお婆ちゃんです。たまに若いお父さんお母さんを見かけますと大変うれしく思うのが現状です。

やはり公園は、町内の皆のものですから皆で清掃をやるべきだと思います。

ごみステーションは、前回述べた通り大変不公平な状態が続いています。

ごみステーションは、当然利用される人達で当番を決め、運営していくものです。

運営に当たっては、前回に紹介しましたように相当の費用が必要です。

自治会では、一家庭に

つき月額三百円、年間三千六百円を町内会費として徴収しています。

この町内会費によって、ゴミステーションの掃除用具、カラスネット等を購入して配布しております。前回ご紹介しました看板(約二十万円)も含まれます。

だから町内に住む方は、自治会に入らなければならぬのです。

自治会に加入しない、町内会費は納めない、当番にも入らないため仕事もしないで市民と言えるのでしょうか。責任のある人間として許されるものではないと思います。

最近 子ども会に加入しない家庭が増えてきた話を耳にします。

その理由は、役員を押し付けられるから。

何とも情けない話です。PTAの役員は、学校との連携を密にして、子ども達の教育に生かして

ていくために作られたものです。誰かがやってくれるからと言うことで初めから逃げるのは、大変卑怯なことだと思います。

この事を知ったら子ども達は、何とも思わないでしょうか。何とも思わなかったらそれこそ問題です。

親は、自分の住む社会に対して責任を果たし、その姿を子ども達に見せなければならぬと思います。それが後姿の教育だと思えます。

本町公園に不審者

一月十一日(土)午後四時半頃本町公園で小学校四年生の女子の前で自分の持ち物を見せる行為が発生しました。

この日は、午前は健軍小学校のどんとや、昼は町内ラジオ体操の新年会、夜は青少協の新年会と大変忙しい日でした。

青少協の新年会の途中自治会副会長の後藤さんから前述しました事案の報告を受けました。

会場には、青少協の役員を初め各町内の自治会長、小学校・中学校のPTA

会長が居ましたので早速本町公園で発生した不審者のことを話しました。自治会長さんには、公園を中心とした不審者対策をお願いしました。

防犯協会には、青パトのパトロールをお願いしました。

学校の方は、三連休で連絡が取れないのでPTA会長から保護者の方へメールの連絡をお願いしました。

又東署生活安全課には、不審者情報を伝え、パトロールとユツピームをお願いをしました。

早速警察は、動いてくれたようです。

二町内では、自治会役員が二人体制で四時半から五時半まで本町公園に詰めることにしました。各町内でも同じような取り組みを行ったようです。

十数年前湖東中学校の女生徒が部活の早朝練習のおり不審者と遭遇したことがありましたがそれ以来のことです。健軍校区に緊張が走りました。

校区の取り組みが良かったせいでその後不審者

の発生はありません。今後も緊張を緩めず見守り活動を続けていきたいと思えます。

ボランティアの町

公園清掃もごみステーションの清掃も又不審者の対応もみんなボランティアによって支えられています。

二町内には、公園清掃ゴミステーション、子どもを守る会、リサイクル活動、夏まつり等ボランティアの事は、いっぱいあります。

ボランティアで働く姿を子ども達に見せて下さい。ボランティアが増え盛んになればもっともっと良い町になっていきます。皆さんの参加を待っています。

本町公園清掃

一月から三月までは、公園清掃は、お休みします。その間ラジオ体操クラブが清掃活動を行います。(年間通して)

公園愛護会の作業は、四月からスタートします